

社会資本総合整備計画

おおさかしょうとうぶちく 大阪城東部地区都市再生整備計画

令和7年2月

大阪府 大阪市

様式2（社会資本整備総合交付金：1）

社会資本総合整備計画		社会資本整備総合交付金		令和7年2月3日									
計画の名称	大阪城東部地区都市再生整備計画												
計画の期間	令和7年度～令和10年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	大阪市												
計画の目標	大目標：大阪城東部地区における歩行者重視のまちづくり 目標1：都市魅力向上に資する賑わいの創出 目標2：当地区の利便性・快適性の向上 目標3：当地区の回遊性の向上												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2666	A	2666	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）				
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			
		当初現況値	中間目標値	最終目標値	
		(R4, 5, 6年度)		(R10年度末)	
1	・都市魅力向上に資する賑わいの創出による駅利用者数の増加 大阪城公園駅の利用者数を測定する。		(R4年度) 23, 208人／日		28, 000人／日
2	・当地区の利便性・快適性の向上による通行時間の短縮 大阪城公園駅から1. 5期開発エリアへの歩行に要する時間を測定する。		(R5年度) 9分		7分
3	・当地区の回遊性の向上による駅利用者数の増加 大阪城公園駅の西側・東側のデッキレベルでの通行人数を測定する。		(R6年度) 246人／時		450人／時

備考等	個別施設計画を含む	国土強轉化を含む	定住自立圏を含む	連携中核都市圏を含む

様式2 (社会資本整備総合交付金：2)

[illegible]

様式2（社会資本整備総合交付金）

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R7	R8	R9	R10	
配分額（a）					
計画別流用増△減額（b）					
交付額（c=a+b）					
前年度からの繰越額（d）					
支払済額（e）					
翌年度繰越額（f）					
うち未契約繰越額（g）					
不用額（h = c+d-e-f）					
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d)）					
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)

